

「固定資産管理実務」のポイントを

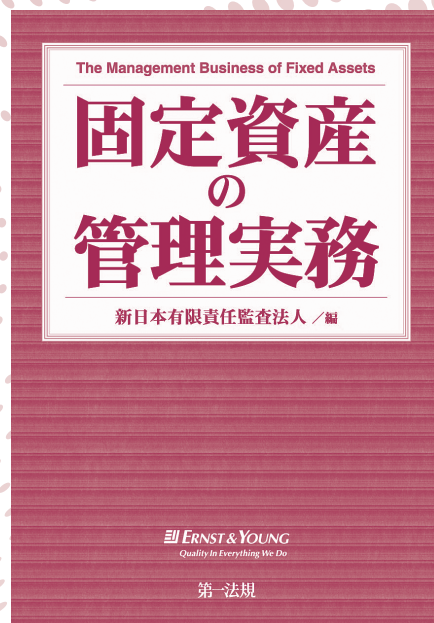
業務フローに沿って網羅的に解説！

The Management Business of Fixed Assets

固定資産 の 管理実務

新日本有限責任監査法人 / 編

A5判・247頁・単行本 定価 本体3,000円＋税



本書の特色

- 実務で発生するリスクに対応した管理手法について、事例を用いながらわかりやすく解説
- 各場面において想定される会計処理や税務処理を網羅的に解説しているので、「固定資産管理」を理解することが可能
- 新しい会計基準の導入による影響やIFRSと日本基準の比較に言及
- 管理様式・チェックリストなどの図表を豊富に収録



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
<http://www.daiichihoki.co.jp>

Tel. 0120-203-696
Fax. 0120-202-974

| | | |
|-----------|------------|------------------------|
| 目次 | 第1章 | 固定資産管理の概要 |
| | 第1節 | 固定資産の定義・範囲 |
| | 第2節 | 固定資産の特徴 |
| | 第3節 | 固定資産管理の必要性 |
| | 第4節 | 固定資産管理と内部統制 |
| | 第5節 | 新しい会計基準の導入による影響 |
| | 第6節 | IFRSと日本基準の比較 |
| | 第2章 | 固定資産の増加局面における管理 |
| | 第1節 | 設備投資の意思決定 |
| | 第2節 | 有形固定資産の取得 |
| | 第3節 | 無形固定資産 |
| | 第4節 | リース資産 |

| | | |
|--|------------|------------------------|
| | 第3章 | 固定資産の減少局面における管理 |
| | 第1節 | 固定資産の除却・売却 |
| | 第2節 | 減損 |
| | 第3節 | 減価償却 |
| | 第4節 | 不動産流動化 |
| | 第4章 | 固定資産の保有局面における管理 |
| | 第1節 | 固定資産を保有するための全社的な管理 |
| | 第2節 | 固定資産を維持するための日常的管理 |
| | 第3節 | 開示プロセス |

第1節

設備投資の意思決定

1 設備投資計画の概要

第1章で記載したように、固定資産は長期に使用され、金額的にも重要になります。固定資産の購入に際し、どの設備にどのくらい投資するかは、企業の生産能力を決定し、企業の行う事業に直接影響を与えることとなります。そして、大規模な設備投資を行う際には資金調達の方法も考えなければなりません。

そのため、設備投資は全社的な観点および中長期的な視野から計画的に行う必要があります。通常企業が有する中長期的な事業計画に沿って設備投資予算を決定し、取締役会等の承認を得ることとなります。また、企業全体の利益のためには、各部署の予算に関する部分最適化を避けることはなりません。

2 設備投資の意思決定のフロー

個々の設備投資を意思決定する際のプロセスは次のようなものが考えられます。

第3節 減価償却

○前期比較

償却費の増加が、固定資産の取得に連動していることを確認する。

○予算比較

償却費の実績が予算と近似していることを確認する。

○サンプルテスト（11年3月31日時点）

| 資産No. | 科目 | 取得日 | 期首簿価 | 償却法 | 年数 | 償却率 | 償却費 |
|--------|----|----------|--------|-----|----|-------|--------|
| 190235 | 備品 | 09/12/15 | 9,945 | 定率 | 15 | 0.167 | 1,661 |
| 210018 | 車両 | 10/05/20 | 30,000 | 定率 | 4 | 0.625 | 17,188 |

●備品

$$9,945 \times 0.167 = 1,660.815$$

●車両

$$30,000 \times 0.625 \times \frac{11}{12} = 17,187.5$$

システムや表計算ソフトで計算した結果が、再計算した数値と一致することを確認する。

経理担当者が償却計算および償却計算の検証を実施した後、計算結果の妥当性について上席者が承認を実施することで、コントロールの実効性を担保します。上席者は、担当者の計算結果と検証結果を確認することで、償却費の計算結果が妥当であるかについて判断し承認します。

4 減価償却費の配賦と会計処理

図表3-3-5 減価償却費の配賦と計上の管理ポイント

| リスク | コントロールおよび管理 |
|----------------------|---------------------|
| ●減価償却費が適切な科目に計上されない。 | ●計上科目をルール化する。 |
| ●減価償却費の配賦計算を誤る。 | ●配賦計算をルール化する。 |
| | ●固定資産台帳と会計システム残高の一致 |

お試し読み、お申込はコチラ

<クレジットカードでもお支払いいただけます>



第一法規

検索

